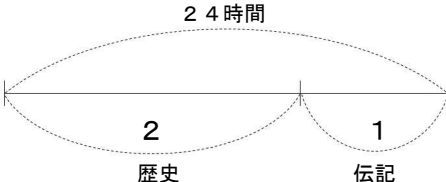


【平成26年度 適性検査Ⅰ 解答例】

研究1	課題1	<p>(例)</p> <p>家庭科の調理実習では、卵をゆですぎたり、みそしるに入れるとうふをくずしてしまったりしました。けれども、グループのみんなと協力して作ったので、とてもおいしく食べることができました。</p>
	課題2	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「先生はあかるい。」というときは、「性格が陽気である。」という意味で使います。 ・「今後の見通しがあかるい。」というときは、「未来に期待がもてる状態である。」という意味で使います。
研究2	課題1	<p>(例)</p> <p>月曜日から金曜日までに貸し出された物語の本の数 $(79 + 60 + 42 + 48 + 96) \times 0.24 = 78$ 78冊</p> <p>月・火・木・金曜日に貸し出された物語の本の数</p> <p>月曜日・・・20冊 火曜日・・・$60 \times 0.1 = 6$ 6冊 木・金曜日・・・$(48 + 96) \times 0.25 = 36$ 36冊 合計・・・$20 + 6 + 36 = 62$ 62冊</p> <p>水曜日に貸し出された物語の本の数 $78 - 62 = 16$ 16冊</p> <p>水曜日に貸し出された物語の本の数は(16)冊</p>
	課題2	<p>(例)</p> <p>歴史と伝記の本を読むのにかかった時間 $34 - 10 = 24$ 24時間</p> <p>歴史の本は、伝記の本の2倍の時間がかかったことから、</p>  <p>となり、</p> <p>歴史の本・・・$24 \times \frac{2}{3} = 16$ 16時間</p>

		<p>伝記の本・・・$24 \times \frac{1}{3} = 8$ 8時間</p> <p>読んだページ数</p> <p>歴史の本・・・$20 \times 16 = 320$ 320ページ</p> <p>伝記の本・・・$28 \times 8 = 224$ 224ページ</p> <p>(歴史の本 320ページ ・ 伝記の本 224ページ)</p>
研究3	課題1	<ul style="list-style-type: none"> ・浮世絵 ・(例) 町人 ・(例) 都市が発展し、商業がさかんになった
	課題2	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地方…福島県 ・近畿地方…(和歌山県)、京都府、滋賀県、奈良県、三重県
	課題3	<p>(例)</p> <p>資料4から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果実の生産額の割合が、和歌山県が59.6%で、山梨県が62.0%と全国の8.9%と比べても非常に高い割合であることから、果実の生産がさかんであるといえる。 <p>資料5から</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果樹栽培面積の割合が、和歌山県が63.9%で全国1位、山梨県が48.2%で全国2位であり、全国の5.8%と比べても非常に高い割合であることから、果実の生産がさかんであるといえる。
研究4	課題1	<p>(例)</p> <p>ホウセンカの養分を吸収して生活しているアブラムシを、テントウムシが食べている。</p>
	課題2	<p>胸は (ア) から (エ) まで</p> <p>【理由】</p> <p>(例) こん虫は胸の部分に足が6本あるから。</p>
	課題3	<p>(例)</p> <p>散らばって種子が落ちる方が、肥料(養分)、日光、水を取り入れやすくなり、大きく成長できるから。</p>